

平成24年度9月補正予算の概要及び主要施策

I 9月補正予算（一般会計）『1億5,000万円』を計上

9月補正予算の編成に当たっては、地域支え合い体制づくり事業・きめ細かな公共事業の追加をはじめとする新たに緊急性かつ必要性の認められる事業を実施するため、一般会計では1億5,000万円の補正予算を編成する。

《平成24年度一般会計予算》

| |
|---|
| ◇当初予算 151億5,000万円（対前年度6億円 4.1%） |
| ◇6月補正予算 4,300万円 |
| 9月補正予算 1億5,000万円 |
| 予算総額 153億4,300万円（対前年度同月 1億5,000万円 1.0%） |

（参考）前年度同月：151億9,300万円

《9月補正予算編成上のポイント》

- 高齢者や障害者が地域で安心して生活することができるための地域支え合い体制づくり事業
- 道路維持修繕など、きめ細かな公共事業の追加による地域経済の活性化
- 農地集積加速化支援事業による土地利用型農業の競争力・体質強化
- 給食配送車購入・仮設校舎等整備による壬生小・南方小学校統合にかかる教育環境の整備及び夢まなびプランの推進
- 騒音測定器整備による、米軍機等による低空飛行・騒音被害の正確な実態把握
- 7月梅雨前線豪雨により発生した平成24年度災害箇所での早期復旧工事の実施

II 9月補正予算の規模等

1 歳入歳出規模

（単位：万円、%）

| 区 分 | 当初予算額 A | 前回補正額 B | 9月補正額 C | 累計額 D (A+B+C) | 対当初予算比 D/A | |
|------|------------|------------|------------|------------------|---------------|-------|
| | 一般会計 | 1,515,000 | 4,300 | 15,000 | 1,534,300 | 101.3 |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 223,200 | — | 5,000 | 228,200 | 102.2 |
| | 下水道事業 | 69,800 | — | 1,800 | 71,600 | 102.6 |
| | 農業集落排水事業 | 35,400 | — | 200 | 35,600 | 100.6 |
| | 介護保険 | 234,200 | 820 | 110 | 235,130 | 100.4 |
| | 簡易水道事業 | 30,900 | — | 300 | 31,200 | 101.0 |
| | 電気事業 | 4,690 | 0 | 490 | 5,180 | 110.4 |
| | 芸北財産区 | 120 | — | — | 120 | 100.0 |
| | 診療所 | 17,400 | — | ▲480 | 16,920 | 97.2 |
| | 情報基盤整備事業 | 42,100 | — | 1,300 | 43,400 | 103.1 |
| | 後期高齢者医療 | 27,480 | — | 90 | 27,570 | 100.3 |

※前回補正額Bは、6月補正予算額を示す。

Ⅲ 平成24年度9月補正予算「主要施策等一覧表」 ※1~3：事業説明資料の添付

1 一般会計

| ●安心・安全なまちづくり | | 1億5,877万円 | 補正額(万円) | 予算書(頁) 一般会計 |
|------------------------------------|---|-----------|---------|----------------|
| 地域支え合い体制づくり 事業1-1 | ・地域集会所洋式トイレ改修(千代田)、除雪対策事業(除雪機購入補助)・福祉避難所備品購入事業(町内4ヶ所) | | 1,075 | 4.8 |
| 小規模農業基盤整備事業(追加) (きめ細かな公共事業※1-2) | ・農道整備(大朝・豊平) ・水路整備(千代田・豊平)等 | | 1,116 | 18 |
| 農業施設維持修繕事業(追加) (きめ細かな公共事業※1-2) | ・農道補修等(大朝・千代田) | | 725 | 18 |
| 林道維持修繕事業(追加) (きめ細かな公共事業※1-2) | ・林道補修等(芸北・大朝・千代田) | | 1,250 | 20 |
| 小規模崩壊地復旧事業(追加) (きめ細かな公共事業※1-2) | ・小規模崩壊地復旧事業(豊平) | | 1,000 | 22 |
| 道路維持修繕事業(追加) (きめ細かな公共事業※1-2) | ・町道補修等(芸北・大朝・千代田・豊平) | | 4,016 | 26 |
| 道路新設改良事業(追加) (きめ細かな公共事業※1-2) | ・町道改良等(芸北) | | 100 | 28 |
| 河川維持修繕事業(追加) (きめ細かな公共事業※1-2) | ・河川浚渫工等(大朝・千代田) | | 2,350 | 28 |
| 米軍機騒音測定器整備事業※1-3 | ・米軍機騒音測定器整備(4台・ソフトウェア) | | 150 | 2 |
| 予防接種事業※1-4 | ・不活性化ポリオワクチン接種事業 | | 316 | 12 |
| 豊平地域プール基本計画策定事業※1-5 | ・豊平地域プール基本計画策定業務委託 | | 300 | 38 |
| 24年災害復旧事業 ※1-6 | ・農林水産施設H24災害(芸北・豊平) ・公共土木施設H24災害(千代田・豊平) | | 3,479 | 40 |
| ●活力ある地域経済の創出 | | 1,250万円 | | |
| 農地集積加速化事業※2-1 | ・農地集積協力金 | | 950 | 16 |
| 道の駅開業準備コンサルティング業務事業※2-2 | ・道の駅開業準備コンサルティング業務委託 | | 300 | 24 |
| ●学校教育・子育て支援の充実・強化 | | 1,183万円 | | |
| 壬生小・南方小学校統合関係事業※3-1 | ・壬生小仮設倉庫、壬生小仮設給食調理場施設、南方小仮設校舎整備(リース) ・給食配送車購入事業 | | 1,183 | 34.36 |
| ●その他 | | 732万円 | | |
| 予備費 | ・緊急時支出対応、補正調整ほか | | 732 | 43 |

地域支え合い体制づくり事業

1 事業目的

高齢者や障害者の地域生活を支援するため、地域でのつながりを大切にする居場所づくりを基本とし支え合いながら可能な限り地域で生活できるよう基盤整備等を図る。

2 事業内容及び事業費

(単位：千円)

| 事業名 | 内 容 | 事業費 | 財源内訳 | | | 備 考 |
|-----------------------------------|--|--------|--------|-----|-----|-------------------------------|
| | | | 県基金 | 単町費 | その他 | |
| 除雪対策事業 | 地域の支え合い活動のひとつとして、大雪時の要援護者支援のため、行政区が実施主体となり除雪機を導入し、大雪時には、近隣住民が要援護者宅の除雪を行う。 除雪機 1 台当たり：上限 50 万円、補助率：10/10 | 5,000 | 5,000 | 0 | 0 | (福祉課) 町は実施主体に対して、補助金を交付する。 |
| 福祉避難所備品購入事業 | 災害時の要援護者防災対策の推進として、町内4ヶ所(芸北ホリス、大朝保健C、そよかぜ、ぴいぱぶ)を福祉避難所に指定し、必要な備品を購入する。 | 5,000 | 5,000 | 0 | 0 | (福祉課) 町が事業主体 |
| 地域支え合い活動拠点整備事業 (高齢者等が集う集会所の整備) | トイレ改修 | | | | | (企画課) |
| | 本地総合センター | 292 | 292 | 0 | 0 | |
| | 東別所集会所 | 455 | 455 | 0 | 0 | |
| 合計 | | 10,747 | 10,747 | 0 | 0 | |

3 財 源

広島県介護基盤緊急整備等基金補助金 (10/10 上限額あり) 10,747 千円

4 事業効果

当該事業の推進により、高齢者や障害者をはじめすべての方が地域で安心して生活することができる基盤整備の充実が図られる。

※ 9月補正財源内訳

県支出金 10,747 千円

きめ細かな公共事業の追加

1 事業の目的

町政懇談会・行政区長会・一日町長室等による各地域からの要望にもとづき、維持工事を中心とした、きめ細かな公共事業の追加により、安心・安全なまちづくり及び地域経済の活性化を図る。又、平成 24 年度災害の早期復旧を図る。

2 事業の内訳

農業基盤整備事業・林道維持事業・小規模崩壊地復旧事業・道路維持事業・道路新設改良事業・河川維持事業・災害復旧事業、県費補助の追加及び単独事業の追加を実施。

3 地域別事業の内訳

【芸北地域】

| | | |
|----------|--------|---------------------------|
| 林道維持事業 | 1 地区 | |
| 町道維持補修委託 | 芸北地区全域 | |
| 町道維持事業 | 1 地区 | |
| 町道改良事業 | 1 地区 | |
| 農地災害復旧事業 | 4 地区 | |
| 農業用施設災害 | 3 地区 | |
| | | <u>芸北地区事業費計 26,359 千円</u> |

【大朝地域】

| | | |
|----------|--------|---------------------------|
| 農道舗装事業 | 1 地区 | |
| 農道維持事業 | 2 地区 | |
| 林道維持事業 | 3 地区 | |
| 町道維持事業 | 9 地区 | |
| 町道維持補修委託 | 大朝地区全域 | |
| 河川維持事業 | 6 地区 | |
| | | <u>大朝地区事業費計 38,006 千円</u> |

【千代田地域】

| | | |
|--------|------|----------------------------|
| 水路改修事業 | 1 地区 | |
| 農道維持事業 | 4 地区 | |
| 林道維持事業 | 2 地区 | |
| 町道維持事業 | 6 地区 | |
| 河川維持事業 | 5 地区 | |
| 公共土木災害 | 1 地区 | |
| | | <u>千代田地区事業費計 38,000 千円</u> |

【豊平地域】

| | | |
|----------|--------|---------------------------|
| 農道舗装事業 | 1 地区 | |
| 水路改修事業 | 1 地区 | |
| 小規模崩壊地 | 1 地区 | |
| 町道維持事業 | 2 地区 | |
| 町道維持補修委託 | 豊平地区全域 | |
| 農地災害復旧事業 | 1 地区 | |
| 公共土木災害 | 3 地区 | |
| | | <u>豊平地区事業費計 37,999 千円</u> |

○ 9 月補正追加事業費合計 140,364 千円

※ 9 月補正財源内訳

国支出金 11,204 千円・県支出金 21,296 千円・地方債 21,000 千円・
分担金 5,200 千円・一般財源 81,664 千円

騒音測定器整備事業

1 事業目的

米軍機低空飛行訓練の騒音被害を数値で示し、より正確な実態を把握するため、騒音測定器を整備する。

2 事業内容

米軍機低空飛行訓練が開始されて以降、住民の間で、騒音被害と墜落事故等の不安に悩まされてきた。広島県が低空飛行の目撃情報の取りまとめを開始した後、町内では八幡・美和出張所、芸北支所及び大朝地域の4箇所において、職員又はボランティアである一般町民が、低空飛行を目撃した場合、時刻、機体の方角、音の大きさ等を記録したものを広島県へ情報提供していた。

人力に依っていたため、不在の場合に記録ができず、目撃件数に反映できない場合もあることや、音の正確な数値が出ないこと等の課題があった。

このため、騒音測定器を整備し、騒音被害を数値で示すことで、低空飛行の実態をより正確に示すことができる。

3 事業費等

一般管理事業 備品購入費

1,500,000円

4 活用方法等

八幡・美和出張所、芸北支所及び大朝支所の建物屋上付近に設置して使用する。

低空飛行の騒音を数値で示し、専用のソフトでグラフ表示することで、4箇所分の飛行の時間帯、音の大きさ等、データ表示・管理ができる。



(騒音測定器整備イメージ)

騒音測定器購入事業 1,500千円 (一般財源 1,500千円)

予防接種（不活化ポリオワクチン）事業

1 事業の目的

本町では予防接種法にもとづき生後3か月～90か月の子どもに、年2回、生ポリオワクチンの接種を実施。平成24年9月1日から予防接種実施規則の改正により、生ポリオワクチンの定期予防接種は中止され、不活化ポリオワクチンの定期予防接種が導入される。これに伴い、本町でも不活化ポリオワクチンを予防接種法にもとづき導入する。

2 事業の位置づけ

副作用の少ない不活性化ポリオワクチンの導入により、安心して予防接種できる環境を提供し、健やかな子育てを支援する。

3 平成24年度事業の動向

- 4月27日 単独の不活化ポリオワクチン薬事承認
 - 6月1日 9月1日から不活化ワクチンに一斉切り替え厚生労働省通知
 - 7月20日 4種混合ワクチン薬事承認 ※
 - 7月30日 予防接種実施規則改正
 - 9月1日 単独不活化ポリオワクチン接種開始（生ポリオワクチン接種廃止）
 - 11月1日 4種混合ワクチン接種開始予定
- ※現在のDPT（百日せき・ジフテリア・破傷風）に不活化ポリオを加えた4種混合ワクチン

今回の補正においては、単独不活化ポリオワクチン接種委託料を計上。

【対象者】平成24年9月1日基準

| 単独不活化ポリオワクチン接種対象者 | 対象者数 | 備考 |
|-------------------------------------|------|---------------------------------|
| 平成17年3月1日～平成24年7月31日生まれのポリオワクチン未接種者 | 116人 | 平成24年8月以降の生まれの子は4種混合ワクチン接種の対象予定 |

【接種回数】

- ・4回（4回目の追加接種は、現在国内臨床試験を実施中であり、平成24年9月1日導入時点で定期予防接種対象外のため予算計上しない）

4 補正予算の内容

予防接種委託料（4.1.2.140.001.13.51）

（接種委託料） 3,160千円（116人×3回×9,080円）

（当初予算） 41,100千円

（補正後予算） 44,260千円

※9月補正財源内訳

一般財源 3,160千円

豊平地域プール基本計画策定事業

1 事業の目的

豊平地域におけるセンタープール整備構想について、構想を具体化するため、豊平総合運動公園内を候補地として調査・検討をすすめ基本計画を策定する。

2 事業内容及び事業費等

〈事業内容〉

- 条件整理
 - 1.計画区域及びその周辺地域の現況を把握する。
 - 2.計画区域の特性・課題等を把握する。
 - 3.計画内容の設定に必要な前提となる与条件などについて整理する。
- 基本計画
 - 1.計画策定上、留意すべき事項等を基本方針としてまとめる。
 - 2.施設の配置・規模・形状・デザイン・設備・機能などについて概略検討を行う。
(水源の概略検討含む)
 - 3.計画案として2案作成し、比較検討を行う。
 - 4.本内容について、図面としてまとめる。
- 計画書作成
 - 1.上記内容について、報告書として整理・とりまとめる。

〈事業費〉

豊平地域プール基本計画策定委託料 3,000 千円

3 今後のスケジュール (予定)

平成24年度：基本計画

平成25年度：実施設計

平成26年度以降：敷地造成・本体工事

※9月補正財源内訳

一般財源 3,000 千円

平成24年度「公共、農林土木」災害復旧事業

1 概要

平成24年7月3日～7日に発生した、梅雨前線豪雨による災害について、災害復旧工事費等について補正。

補正額 36,598千円

2 災害復旧事業費内訳

| | | | |
|---------|------|--------|----------|
| ○公共土木災害 | 河川災害 | 4箇所・・・ | 20,159千円 |
| | 委託費 | ・・・ | 1,400千円 |
| | 事務費 | ・・・ | 200千円 |
| | 合計 | | 21,759千円 |

※災害復旧工事地区

| 地区 | 内容 | 箇所 |
|-------|------|-----|
| 千代田地区 | 河川災害 | 1箇所 |
| 豊平地区 | 河川災害 | 3箇所 |

※9月補正財源内訳

国支出金 11,204千円・地方債 8,800千円・一般財源 1,755千円

| | | | |
|---------|---------|--------|----------|
| ○農林土木災害 | 農地災害 | 5箇所・・・ | 11,999千円 |
| | 農業用施設災害 | 3箇所・・・ | 2,640千円 |
| | 事務費 | ・・・ | 200千円 |
| | 合計 | | 14,839千円 |

※災害復旧工事地区

| 地区 | 内容 | 箇所 |
|------|------|-----|
| 芸北地区 | 農地災害 | 4箇所 |
| 豊平地区 | 農地災害 | 1箇所 |
| 芸北地区 | 施設災害 | 3箇所 |

※9月補正財源内訳

県支出金 7,716千円・地方債 5,600千円・分担金 600千円
一般財源 923千円

農地集積加速化支援事業

1 事業目的

地域の中心となる経営体への農地集積を促進するため、農地集積協力金の交付を行うことにより土地利用型農業の競争力・体質強化を図り、維持可能な農業を実現する。

2 事業内容

①経営転換協力金（地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地の所有者）

- ・土地利用型農業から経営転換する農業者
- ・リタイヤする農業者
- ・農地の相続人

※委任期間は10年以上で、委任の内容は6年以上の農地の貸付

※主要な農業用機械を廃棄処分するか、中心となる経営体へ無償譲渡することが必要

②分散錯圃解消協力金（経営体の分散した農地の連担化に協力する農地の所有者等）

- ・地域の中心となる経営体の経営耕地に隣接する農地の所有者
- ・地域の中心となる経営体の経営耕地に隣接する農地を借りて耕作していた農業者

※委任期間は10年以上で、委任の内容は6年以上の農地の貸付

3 補正内容

① 経営転換協力金 (千円)

| 内 容 | 地区名 | 補正前 | 補正後 | 補正額 |
|----------------------------------|---------------------------------------|-----|-------|-------|
| 0.5ha 以下 8 戸*30 万円/戸 | 沖 (1 戸)・木次 (2 戸)・日南 (3 戸) 大暮 (2 戸) | 0 | 2,400 | 2,400 |
| 0.5ha 超 2.0ha 以下 14 戸*50 万円/戸 | 日南 (9 戸)・亀山 (1 戸)・大暮 (1 戸)・長和 (3 戸) | 0 | 7,000 | 7,000 |
| 合 計 | | 0 | 9,400 | 9,400 |

②分散錯圃解消協力金 (千円)

| 内 容 | 地区名 | 補正前 | 補正後 | 補正額 |
|----------------------------------|----------|-----|-----|-----|
| 5,000 円/10a 2.0ha*5,000 円/10a | 日南 (3 戸) | 0 | 100 | 100 |
| 合 計 | | 0 | 100 | 100 |

4 財源

農林水産省所管 農地集積加速化支援事業
補助率 : 定額 (10/10) 町負担なし

※9月補正財源内訳

県支出金 9,500千円

道の駅・開業準備コンサルティング業務委託事業

1 事業目的

道の駅舞ロードIC千代田の開業に向けた準備業務について、専門知識をもった有識者からのアドバイスが必要となるため、コンサルティング業務を委託する。

2 事業内容

1 委託する業務内容

- (1) 産直・物販に関するアドバイス
 - 店舗レイアウト・什器類の調達
 - 出荷者協議会の運営（農産物集荷体制の構築）
 - 特産品の開発、販路の拡大
- (2) レストランに関するアドバイス
 - メニュー開発
 - 食材調達体制の整備
 - 厨房関係器具類の調達
- (3) 管理運営に関するアドバイス
 - 管理運営体制の構築
 - 指定管理者の募集及び選定
 - ロゴ・サインの作成
- (4) その他必要な事項に関するアドバイス

2 事業費内訳

(千円)

| 業 務 内 容 | 金 額 |
|----------------|-------|
| 産直・物販に関するアドバイス | 1,300 |
| レストランに関するアドバイス | 740 |
| 管理運営に関するアドバイス | 160 |
| 諸 経 費 | 800 |
| 合 計 | 3,000 |

※9月補正財源内訳

一般財源 3,000千円

壬生小学校・南方小学校統合関係事業

1 事業目的

現壬生小学校校舎は、昭和49年に建築しているが、危険校舎であることから、児童の安全確保の観点から早急に改築する必要がある。新町建設計画にも事業計画の計上をしているところである。このことから、危険校舎の改築及び統合に係る施設面の充実を踏まえ、壬生小学校を現在地に改築する。

また、本町では学校適正配置実施計画に基づき学校統廃合による複式学級の解消を目指している。千代田地域においては、壬生小学校と南方小学校の統合について協議した結果、南方地域の理解を7月17日に、壬生小学校に統合することで得た。

壬生小学校改築工事期間中の教育環境を確保するため、現南方小学校校舎を仮校舎として使用することとする。今年度中に南方小学校へ仮設工事等を施工し、新年度から児童の受入を行う。

2 事業内容（補正予算概要・給食施設関連含む）

| 事業名 | 全体事業額 | 補正予算要求額 | 内容 |
|---|--------|---------|---|
| 建築確認申請手数料 | 1,160 | 1,160 | 壬生小学校新築工事に係る建築確認申請手数料 |
| 壬生小仮設倉庫等建築 リース期間 (H25年2月～H26年3月) | 5,880 | 840 | 壬生小新築工事に伴う備品等の保管のため 工期：H24.11～H25.3（約5ヶ月） (H24年度リース料⇒420千円×2月分) |
| 南方小仮設校舎等建築 リース期間 (H25年2月～H26年3月) | 20,370 | 2,910 | 多目的教室（PC教室）、特別支援教室、教室配膳室の整備 工期：H24.11～H25.3（約5ヶ月） (H24年度リース料⇒1,455千円×2月分) |
| 壬生小仮設給食調理場等建築 リース期間 (H25年2月～H28年3月) | 22,344 | 1,176 | 給食調理場施設の整備 工期：H24.11～H25.3（約5ヶ月） (H24年度リース料⇒588千円×2月分) |
| 壬生小給食配送車購入事業 | 6,900 | 6,900 | 平成25年度に南方小学校に給食を配送する 納期：H24.11～H25.2（約4ヶ月） |

3 スケジュール

- H24.11 壬生小仮設倉庫等建築、南方小仮設校舎等建築、給食調理場等建築等各事業契約
- H24.11 壬生小学校校舎等新築工事建築確認申請提出（H24.12末申請許可予定）
- H24.12 新築工事補正予算計上（予定工期：H25.2～H26.3）約14ヶ月
- H25.1 校舎等新築工事入札（2月契約）
- H25.3 現壬生小学校での卒業式、終業式終了後校舎解体

4 事業効果

- 仮設校舎を活用することにより、工事中の児童の安全確保及び良好な学習環境の確保ができる。
- 南方小学校の複式学級の解消を図ることができる。

※9月補正財源内訳

県支出金 1,869千円・地方債 5,100千円・一般財源 6,017千円